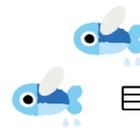




# 9月の園だより



令和7年9月1日  
目黒区立菅刈保育園園長

今年の夏は、例年に増して酷暑が続きました。水遊びやプールも活動時間を早めにする等、工夫して子どもたちが楽しめるように取り組んできました。水を使った遊びは、子どもたちにとってわくわく楽しい遊びのひとつであり、心も開放的になります。乳児クラスは水の気持ちよさを感じ、幼児クラスでは顔つけ、バタ足等、浮いたり泳いだりすることの楽しさを経験しました。透明の水に色を加えて氷を入れるとどんな変化があるか等、小さな研究者たちは毎日いろいろなことを自分で試す中で、新たな発見に驚きと感動を経験していました。氷は水に入れると水の温度がぐんと下がります。そして氷に水をかけると氷が割れやすくなることも発見し、割れるときの“ピキッ”という音に「おお〜」と目を丸くしていました。大人にとっては“ただの水”ですが、子どもたちにとっては“されど水”で、水の魅力は無数にあるようです。“物より思い出”という言葉の通り、ご家族で様々な楽しいひとときを過ごした子どもたちの心の中には、たくさんの思い出の宝物が詰まったことでしょう。

最近、1階の廊下では5歳児クラスの子どもたちが毎日縄跳びをしています。「1.2.3…20…30…」と跳べた数を数えながら前跳びの記録更新に励んでいます。後ろ跳びやふたり跳びにも挑戦中です。少しずつ10月に行われる運動会への取り組みが始まっています。今年は特に残暑が厳しいようですね。引き続き熱中症対策に配慮しながら、秋以降の活動にも意欲的に、そして楽しみながら取り組んでいきます。

9月1日は防災の日です。菅刈保育園は、目黒川に近いことから土砂災害の区域になっています。災害を最小限に治めるためには情報収集や早めの避難が命を守ることに繋がります。9月には、引き取り訓練を行いますので、ご協力をお願いいたします。災害はいつ起こるか分かりません。日頃からご家庭で避難について話し合ったり、備蓄品を確認しておけると良いですね。

## 今月の予定

防災引き取り訓練

初旬 身体計測

中旬 避難訓練

菅刈小学校の校庭にて運動会を行います。

0・1歳クラスは自由参加となります。クラス競技はありませんが、子育て支援の競技に親子でご参加いただけます。菅刈保育園の運動会の雰囲気を感じながら、他クラスの競技を楽しんでいただければと思います。



～すげかりほいくえんの夏の思い出～  
今月は各クラスの水あそび・プール活動の様子をお伝えします。



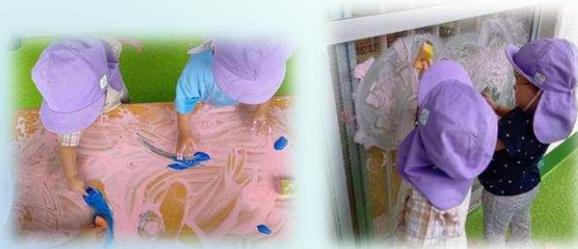
## つぼみ組 0歳児クラス

テラスに出ると、真っすぐにタライに向かい、両手で水面を叩いています。水しぶきが顔や体にかかり、一瞬驚いた表情で保育士を見ました。「びっくりしたね」と保育士も驚いた表情で応え笑顔を返すと、笑顔でさっきよりもより強く水面を叩き、大きな水しぶきを全身に浴びていました。「気持ちいいね」と声をかけると満面の笑みになっています。



## すみれ組 1歳児クラス

テラスでフィンガーペイントをすると、手で絵の具を伸ばしたり混ぜたりして「あか」や「ピンク」と声を出しながら絵の具の感触や色の変化を楽しんでいます。机や窓、自分の手にもたくさん絵の具をつけた後は、スポンジを使ってごしごしと掃除をしたり、水の中に手を入れて洗ったりして遊んでいます。



## ひまわり組 2歳児クラス

色水に興味津々の子どもたち。「いらしゃいませ〜」と複数のジュース屋さんが開店です。保育士が「ジュースください」と言うと、持っていたカップにひしゃくで色水を掬って入れてくれます。すると、ひしゃくの中の水を見て「オレンジ色になった」と、ひしゃくの色で水の色が変わったことに気が付きました。その後も、タライに手を入れて色の変化を楽しんでいます。



## りす組 3歳児クラス

初めてのプールを心待ちにしていた子どもたちでしたが、いざ入ってみると少し緊張した様子も見られました。それでも回数を重ねるごとに水に慣れ、最初はアヒル泳ぎで精一杯だった姿勢から、ワニ泳ぎ、ラッコ泳ぎ、ワニの姿勢でバタ足など、様々な泳ぎができるようになりました。毎回「先生見て!」と、とびきりの笑顔と一緒に披露してくれました。



## うさぎ組 4歳児クラス

プール内を同じ方向に歩き、みんなで流れるプールを作ることを楽しんでいます。流れができてきた時に体を水中に沈めると、自然と体が流れに乗って進むことに気が付いて「きゃー」と嬉しそうに声をあげています。プールの底に手をついたワニ泳ぎ、お腹を上に向けたラッコ泳ぎ、しゃがんだ姿勢でのアヒル歩き等、思い思いに浮力を感じて楽しんでいました。



## きりん組 5歳児クラス

ビート板を出すと「これ、知ってるー」「やりた〜い」と大喜びです。初めは保育士に支えられて進むことを楽しんでいましたが、段々とコツをつかみ、自力でバタ足をしながら進めるようになってきました。友達の姿を見て勇気づけられた子が鼻をつまんで顔をつけてみると、まわりの子から「できたねー」と声が掛かり、クラス内で互いの姿を認め合う姿がありました。

